

2021 年 5 月 2 日(18 週目) 主日礼拝

「美しい愛」(雅歌 3:6-11)

雅歌は、ソロモンがある田舎の女性に向けて書いた恋愛の歌である。ソロモンと女性の恋愛のストーリーであるが、霊的に解釈をしなければいけない。神様が私達を愛しているという愛の意味である。しかし、私達の神様への愛が冷えてしまうことがあるのが問題である。その愛が冷えてしまう時にサタンが攻撃をするようになる。神様が自ら十字架で死んでくださった理由は、神様が、私達を自分の子どもにするため、また、キリストの妻とするためである。サタンに騙され、サタンの奴隷となり、罪を持っていた私達にイエス・キリストを遣わして、サタンの頭をふみくだいて下さった(創 3:15)。私達は、その救いに対する確信を持つことが出来るように。

1.福音の確信	2.主との愛	3.人間の関係 - 使命的愛
▲福音の確信を持つことが重要なことである。 1)救いの確信 - エペソ 1:13 (1)私達が救いの確信を持つように。 (2)福音を信じたことで、聖霊の証印を押された。 (3)神様は、私達を見捨てることなく共におられる。 2)赦しの確信 - ローマ 8:34 (1)赦されたことについて、確信を持てるように。 (2)イエス様は、私達のためにとりなして下さっている。 (3)赦しの確信を持つと、イエス様を愛するようになる。 3)勝利の確信 - 創 3:15 (1)キリストがサタンの頭を踏み砕いた。 (2)問題の中で勝利する - 勝利の確信を持つ(1 コリ 10:13) (3)サタンは、私たちの信仰が衰えさせるようにする。 (4)私達は悪魔を踏み砕く権威を持っている(ルカ 10:19)。 4)導きの確信 - 詩篇 23:1-3 (1)私は、神の子ども、キリストの花嫁であるので心配ない (2)導きを確信するほど、神様を愛するようになる。 5)祈りの答えの確信 - ルカ 11:13 (1)祈りが答えられる確信を持つ(ヨハネ 14:14)。 (2)祈りの答えの一番の答えは、聖霊様に満たされること。 <u>*主は、私を救われ神の子どもとされ親子の関係になった。</u> <u>また、私達をキリストの花嫁とされ夫婦の関係とされた。</u> <u>⇒ここに神様の愛がある。私達は確信を持てるように。</u>	▲確信を持つと、主への愛に満たされるようになる。神様は、愛である。 1)1 ヨハネ 4:10 (1)神様の性質は愛である。 (2)サタンの奴隷であった私達を救い出し、神様の子どもにした。これが神様の愛である。 (3)花婿を迎える 10 人の娘(マタ 25:1-13) ・愚かな娘は油がなく火を灯し続けられなかった ・油は聖霊の意味ー私達に聖霊を与えた。 ・私達が、救われキリストの花嫁になったことを信じられないと愚かな者になってしまう。 ・神様は福音を下さり、私達を条件なく救った。 ・神様が私達を愛して下さっているので、神様の愛に感謝して、愛に応えていく者となる。 2)神様は、私を救われたので、どんなものでも、私を神の愛から切り離せない(ローマ 8:38-39) 3)狐が、神様と私の関係を崩す(雅歌 2:15)。 ー悪魔が、神様と私達の関係を崩そうとする。 4)黙 2:4 (1)エペソ教会に警告を与えている。 ーサタンの策略に騙され神様の愛から離れた (2)神様が、私達を愛して下さり、神の子ども、キリストの花嫁とされた事を点検する。 (3)キリストを信じた時の始めの愛を失わない(1 ヨハ 4:18、2 コリ 5:14) (4)神様の愛に不信仰をしたことを悔い改める	▲愛が溢れると、周りの人たちに愛を宣べ伝えるようになる。 ○神様は無条件に赦して下さり、救い出して下さった。 神様のような性質を持つようにして下さった。 1)エペソ 5:1-2 (1)神様に愛されていることをわかると、神の性質に変わる。 ー天国に行って死ぬと永遠に変わらない存在となった。 (2)御言葉を聞くと神様の性質に変わるようになる。 (3)愛の内を歩むように一神を愛する人になり、主が愛されたように互いに愛し合うようになる(ヨハネ 13:34)。 (4)主の御言葉に従順をするようになる。 2)コロ 3:18-19 (1)夫たちは妻につらくあつたってはいけない。 (2)妻は夫に従う。 (3)私達は互いに愛し合う。 (4)キリストの関係が回復をされると、人間関係も回復される。 (5)両親と子供の関係 - コロ 3:20-21 ・子どもは、両親に従う。 ・子どもを怒らせない - 子どもを一人の人格者として認める。 (ただし、子どもを注意することは必要なことである) 3)ヨハネ 21:15-17 (1)イエス様は、ペテロに 3 回イエスを愛するかと尋ねた。 ーペテロは愛しますと 3 回答えた。 (2)イエス様は「小羊を飼いなさい」と言われた。 ー小羊は、レムナント、新しい家族、救われてない未信者の意味 ーレムナントを生かし、新しい家族を養育し、救われていない未信者を救い出すことが出来るように。 ▲結論 (1)神様との関係を築くことが一番大事である。 ー確信がなく私の心で勘違いをしていることが問題。 (2)神様の子ども、キリストの花嫁となりキリストと結合した。 ー全ての物を得るようになった。 (3)味わうほど、私の心も神様の心になり御言葉に従う。 (4)伝道のために生きるようになる。 (5)福音のためにオールインをする恵みを受ける。

現場地教会(2021 年 5 月 2 日～2021 年 5 月 8 日)

【賛美】「イエスわが王よ」

- 1) イエスわが王を賛美で迎えん 栄光の主の御座を もうけたまえ主よ
私は神のもの ゆえに神にささげん 御心のままにおさめよ 主イエスよ
- 2) イエスわが王よ ここに來られ われが主にささぐ 賛美受けたまえ
われは主のしもべ 主はわれらのきみ 主なるイエス來られ 賛美を受けたまえ

【使徒信条】

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリアより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、よみにくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり、かしこより來たりて、生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

【メッセージ】 「美しい愛」(雅歌 3:6-11)

【讚美】 416 神は独り子を

【祈り】

①教会の祈りの課題

1. 全聖徒が御座の祝福を味わう霊的見張り人となり、福音と祈りでミッションを掴み、日本と 237 に働く暗闇と霊的戦いができますように。
2. 全聖徒が霊的医者となり、霊的な病で死んでいく日本と 237 を、御言葉と祈りで癒すことができますように。
3. 全聖徒がキリストの霊的サミット大使となり、日本と 237 のサミットを原色福音で生かして育て、キリストの福音を伝えることによって、日本をキリスト教国家にできますように。
※御国イザヤ牧師に聖霊充満と 5 つの力が与えられるように。
- ②現場地教会の聖徒の中で欠席された方、問題、病にある方、新しい家族のために。
- ③現場地教会参加者の祈りの課題(集まった聖徒の祈り課題を付箋に記入)のため。

【フォーラム・祈り】

【主の祈り】

天にましますわれらの父よ。ねがわくは、御名をあがめさせたまえ。御国をきたらせたまえ。みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。我らをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。国とちからと栄えとは限りなくなんじのものなればなり。 アーメン

福音宣教教会 祈り題	1. 福音宣教教会(ローマ 16:20、25-27) 2. 主任牧師(使徒 6:4、アモ 3:7、創世記 18:17) 3. レムナント(イザヤ 6:13) 4. 癒し(使徒 19:8-20) 5. 日本神学校、東日本神学校(Ⅱ列 6:8-23) 6. 200 都市(創世記 41:36-38) 7. 1000 大学(使徒 19:9-10) 8. 日本総会教会(使徒 6:4、コロ 4:2-3) 9. 日本 8000 教会(使徒 17:1-3) 10. 本部、柳牧師(138、14、24、25、00、237) 11. 日本をキリスト教国家とする(使徒 18:9-10) 12. 237 宣教、太平洋・インド洋宣教(マタ 24:14、使徒 1:8)
契約の祈り (主日礼拝)	1. キリストが、サタン・罪・死の奴隷だった私を愛を持って救い出し、永遠の父・永遠の夫となられ、救い・罪の赦し・勝利・導き・祈りの答えをくださったことを確信して感謝します。 2. サタンはいつも不信仰させますが、何物も引き離せない神様の愛とサタンへの敵意を燃やすとき、私の内にも神様への愛が豊かに溢れることを信じます。 3. 神様の愛を家庭でも分かち合い、愛を持って①伝道宣教、②新しい家族への使役、③Rt 運動をし、神様が私の相続地となる伝道者の祝福を味わいますように。
お知らせ	1. 5 月 4 日～5 日 10:00～17:00 新しい家族の訓練 2. 5 月 29 日 10:00—18:00 働き人修練会 3. 日本語学科の開設のためにお祈りをお願いします。 4. 来週はインド宣教のための献金の時間を持ちます。
福音宣教教会 主管牧師：御国イザヤ 名古屋市中区栄 5 丁目 23-8／tel:052-238-6003 主日(日曜)1 部礼拝 7:00 ／ 2 部礼拝 10:00 ／ 3 部礼拝 12:00	